

乙号
案1
議第1
環境保全に要する
2159万円について

田淵 厚

質問 不法投棄の監視強化事業の監視カメラ購入とあるが詳細は。
答弁 粗大ゴミ事業活動に伴うゴミ等、不法投棄が後を絶たず、その対策として多久市ふるさと応援寄付を活用し、監視カメラ等の設置を行い、監視強化と抑止力向上を図るものです。

質問 不法投棄者が特定できた場合、その後の対策は。
答弁 原因者に不法投棄物の撤去依頼と、不法投棄を以後行わないよう指導を行い、不法投棄物が産業廃棄物、大量投棄等である場合は佐賀県循環型社会推進課との連携、警察への協力要請により、その対応に当たることとなります。

質問 不法投棄者が特定できた場合、その後の対策は。
答弁 原因者に不法投棄物の撤去依頼と、不法投棄を以後行わないよう指導を行い、不法投棄物が産業廃棄物、大量投棄等である場合は佐賀県循環型社会推進課との連携、警察への協力要請により、その対応に当たることとなります。



乙号
案1
議第1
社会資本整備総合交付
金事業(道路事業)に要
する3億5829万円に
ついて

田淵 厚

質問 市道橋定期点検、設計委託費、補修工事、市道の道路改良工事、落石工事の詳細と事業費の内訳は。
答弁 調査点検業務委託料として、橋梁の定期点検、道路法面の定期点検をし、橋梁の定期点検は、平成31年度は2巡目の点検で、一般道路橋22、横断歩道橋1の点検をし、道路路面点検は13路線、41カ所となっております。委託料2290万円。

質問 測量設計業務委託料として、橋梁保全のため7橋梁詳細設計、積算業務を行う委託料1860万円。工事請負費として継続工事中の2路線の改良工事、落石工事は市道宮の前・天ヶ瀬井上線の工事を予定しています。橋梁保全工事と1橋梁の架け替え工事などを予定しています。



質問 この事業の中で、土工及び観光事業に係る人員の確保をしていたが、今年度事業に予算計上されていない理由は何か。また、代替措置は。
答弁 街なか元氣プロジェクトで70万円、出店開業支援事業で128万円を計上し、たく21を補助先として事業継続。多久魅力アップでは64万円を計上し龍孫の郷歩道整備事業、お火たき、初詣、TABICA(タビカ)事業などを継続。たく21の指定管理料の見直しを行い、観光協会への補助金を平成31年度から増額していますが、人件費については1名のみとなっています。

乙号
案1
議第1
平成30年度まで行っていた
た地方創生交付金事業
について

野北 悟

質問 この事業の中で、土工及び観光事業に係る人員の確保をしていたが、今年度事業に予算計上されていない理由は何か。また、代替措置は。
答弁 街なか元氣プロジェクトで70万円、出店開業支援事業で128万円を計上し、たく21を補助先として事業継続。多久魅力アップでは64万円を計上し龍孫の郷歩道整備事業、お火たき、初詣、TABICA(タビカ)事業などを継続。たく21の指定管理料の見直しを行い、観光協会への補助金を平成31年度から増額していますが、人件費については1名のみとなっています。

質問 平成30年度から公共施設等適正管理推進事業を活用しながら舗装や道路照明等の修繕工事を行ってきており、31年度からは道路側溝修繕も対象となったため、個別施設計画をもとに、本事業を活用しながら道路の舗装、照明灯、側溝の維持修繕を実施する計画です。



乙号
案1
議第1
地域おこし人材活用事業
1146万円について

野北 悟

質問 30年度の事業内容と現状は。
答弁 協力隊員2名集落支援員1名を委嘱。協力隊員1名幡船の里を拠点とし地域活性化等で活動。他1名は5月までで離職、地域支援員は納所交流センターを拠点として12月まで活動。



乙号
案1
議第1
道路維持費
7258万円について

野北 悟

質問 平成31年度の取り組みは。
答弁 平成30年度から公共施設等適正管理推進事業を活用しながら舗装や道路照明等の修繕工事を行ってきており、31年度からは道路側溝修繕も対象となったため、個別施設計画をもとに、本事業を活用しながら道路の舗装、照明灯、側溝の維持修繕を実施する計画です。

質問 平成31年度多々市一般会計予算
議案乙第1号
予算特別委員会
審査報告

予算特別委員会
審査報告

議案乙第1号から議案乙第23号までの23議案については、次のとおり決定しました。

議案乙第1号

平成31年度多々市一般会計予算

本案については、全会一致で原案どおり承認することに決定し、次のような意見ができました。

総務費

社会保障、税、災害対策の3分野で横断的に個人番号を導入することで、行政の効率化や国民の利便性の向上を図るためのマイナンバー制度が導入されましたが、マイナンバーカードの普及率が低いこと、普及率向上に努めてもらいたい、また、地域おこし協力隊員、集落支援員が定着するためには、処遇改善が必要ではないか。



民生費

今後高齢化が進む中で、高齢者福祉対策について、補助金等の予算を増額させる必要があるのではないか。

商工費

商工業の活性化のために予算の充実が必要ではないか。

教育費

東原庁舎東部校西側進入路改良工事について、早期完了を図ってもらいたい。

消防費

防災メール登録者数が低迷しており、登録者数の増加に努めてもらいたい、また、児童生徒の安全確保のためにも、保護者への登録推進もお願いしたい等の意見ができました。

特別会計7議案、企業会計2議案、補正予算13議案については、全会一致で原案どおり承認し、次のような意見ができました。

土地区画整理事業については、早期の事業完了を目指してもらいたい、宅地造成事業については、今後、住宅団地を計画する際は、市有地のほかに民有地の利用も含めて検討してもらいたい等の意見ができました。

なお、平成29年度決算審査において決算特別委員会から出された意見については、概ね平成31年度予算において反映されていることを確認しました。

総務文教委員会
継続審査報告

委員会では約2年間、「国民ス



また、公共施設の維持管理対策については、今後新たな公共施設の整備や、耐用年数が経過し更新時期を迎える施設が多く、更に老朽化によるリスクや維持管理費の増大、改修や建て替えなどに多額の費用が必要であり、今後の財政を圧迫することが懸念されることから、議会や市民に対して公共施設の現状や財政負担について説明を求める申し入れを行うこととしました。

議案番号	議案名	議決結果 賛否表																議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		野口 義光	野北 悟	中島 慶子	服部奈津美	國信 好永	田中 英行	飯守 康洋	榊島永二郎	香月 正則	中島 國孝	田淵 厚	角田 一彦	古賀 公彦	平間 智治	牛島 和廣	山本 茂雄	案決 原可
3月定例会																		
議案甲 第7号	多久市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案決 原可

※議案等について、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席